

研究会・地域部会の報告書

提出者： ニッタ ジョエル ハミルトン / 提出日：2024年7月9日

研究会・地域部会名	ソフトウェアカーペントリー日本語チーム
代表者(所属機関名)	ニッタ ジョエル ハミルトン (千葉大学)
タイトル(イベント名)	第一回ソフトウェアカーペントリー・ワークショップ
日時	2024年5月30日(木)と31日(金) 10~17時
場所	千葉大学 西千葉キャンパス アカデミック・リンク・センター (図書館) I棟「まなび」
共催団体	なし
後援団体	なし
参加人数	20
目的：研究者にデータ解析に必要なツール Git と Docker を教えること	
<p>概要：Software Carpentry (https://software-carpentry.org/、略して「SWC」)のインストラクター二人とヘルパー二人が、二日間にわたってワークショップを開催し、約20名の大学院生や研究員・教員が参加しました。初日にコマンドラインの操作を学び、その後、Gitを学習し、2日目にはDockerについて学びました。ワークショップ中、参加者が困った場合には、すぐにインストラクターやヘルパーが対応し、全員が最後まで付いて行けるように工夫しました。最後に、これらのツールを利用した研究の実例を紹介しました。</p>	
<p>成果および感想：近年、アメリカやヨーロッパで研究者の間で高い人気を集めているSWCのハンズオン型ワークショップは日本ではまだ普及が進んでいませんが、今回のワークショップは参加者から非常に高く評価されました。インストラクターの手厚い対応と実際の経験に基づいたコンテンツが特に好評でした。</p>	